

TOIN GAKUEN

school of secondary education
navigation book 2023

桐蔭学園中等教育学校



Your story begins

「自ら考え 判断し 行動できる」人間の育成を目指す
これまでにない“新しい進学校”へと大きく舵を切りました。

学校での学びを単なる『習得』で終わらせるのではなく、
生涯にわたり『活用』できる学びを重視。

桐蔭学園での学びは、未来につながる新しい学び。
あなただけの物語が、ここからはじまります。



育てたい資質能力(学校教育目標)

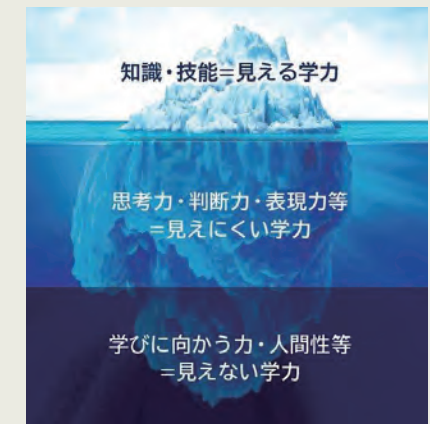
社会に生きる主体として
自ら考え判断し行動できる
資質・能力の育成

- 1 _ 他者を承認した上で、多様な人たちと協働できる
- 2 _ 学び続け問い続けながら、探究することができる
- 3 _ 自己を知り、将来の見通しを持って自らを高めることができる
- 4 _ 未知に挑み、出会いを生かして世界を広げることができる



「見える学力」 「見えにくい学力」 「見えない学力」

テストなどで測り数値化できる知識・技能である「見える学力」の土台には、思考力・判断力・表現力という「見えにくい学力」、学びに向かう力や人間性といった「見えない学力」が欠かせません。桐蔭学園では、「学びに向かう力」から「知識・技能」までを包括的に捉え、総合的に伸ばします。



Three Main Components

Three Main Components

桐蔭学園では、「新しい進学校のカタチ」として、「アクティブラーニング型授業」「探究(未来への扉)」「キャリア教育」からなる3つの柱を掲げています。グローバル化や技術革新が急激に進み、変化が絶え間なく繰り返されるこれからの社会を、主体的に生き抜くための資質・能力を養います。

1 アクティブラーニング型授業



詳細はP5へ >

2 探究(未来への扉)



詳細はP6へ >

3 キャリア教育

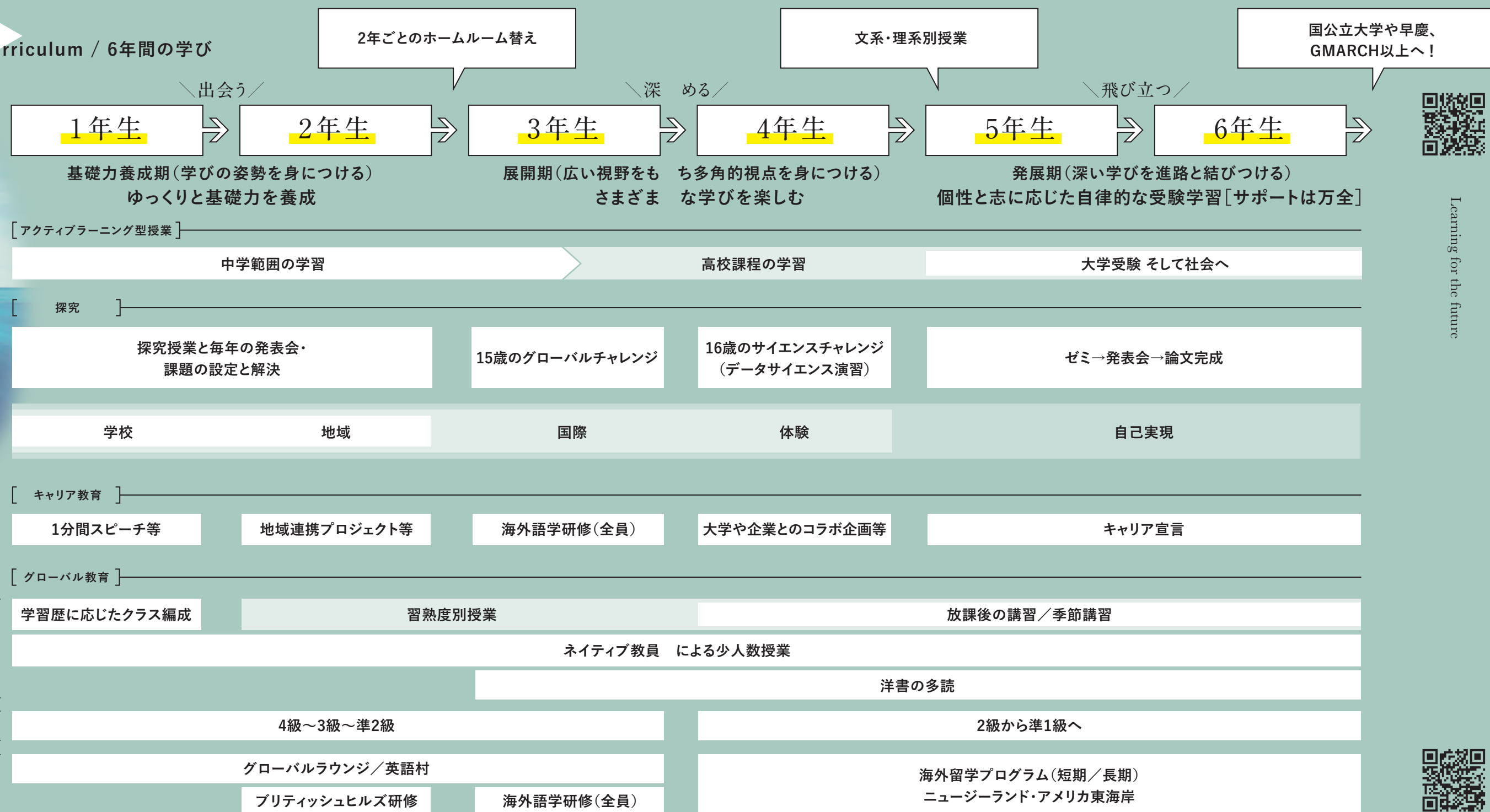


詳細はP6へ >

Learning for the future

桐蔭学園中等教育学校は、完全6年一貫教育に取り組む学校です。独自のカリキュラムを用い、生徒一人ひとりに合わせて、じっくり、ゆっくりその成長を見守り、丁寧にサポートしていきます。

Curriculum / 6年間の学び



Learning for the future



アクティブラーニング型授業

桐蔭学園では、身につけた知識・技能を活用し、自ら考え、他者と話し合い、より良い答えを追求し発表するアクティブラーニング型授業を導入。

単なる知識の詰め込みではなく、「話し方」「読み方」「書き方」「聞き方」に関する力を、全ての授業でバランスよく体系的に養います。

「個⇒協働⇒個」で深まる学び

授業冒頭に「本時の目標」を明確にし、知識を確認する小テストも実施。中盤はグループワーク等、「協働」を中心に学習。最後に「ふり返し」を行い、自らの学びや変化に向き合う「個」の時間を設けています。



ふり返しシート

授業で学んだことをアウトプットする小さなシートを活用し、本時に自身が学んだこと等を記入することで、「わかったつもり」から「わかった」へ導きます。



ICTの活用

全教室にプロジェクター&スクリーンを設置し、生徒のiPadと学習支援アプリを組み合わせる授業を展開。画像や動画で理解を助け、グループワークのコミュニケーションツールとしても活用します。



Student's voice



原 成美さん

生徒一人ひとりの主体性や積極性を引き出してくれる授業が多いです。友だちの意見を聴く機会も多いので、自分自身の視野が広がり、自らのふり返しに役立てることができます。誰かから課題が与えられるわけではないため、自発的な学習姿勢も磨くことができますよ！



跡部 桜菜さん

桐蔭学園では様々な施設に恵まれ、他にはない貴重な経験をたくさんすることができます。また、キャリア教育では多様な職業に目を向け、今の学びが自分の人生にどう影響するのかなど将来を見通すことができます。自分らしい「好きなこと」をとことん追求したいです。



池松 亮平さん

桐蔭学園の授業には、プレゼンテーションの場面が多くあります。情報収集の力、課題設定の力はもちろん、他者に分かりやすく伝えるためのスキルや、傾聴力も身につきます。また、今世界で起きている問題に向き合える機会があるのも素晴らしいことだと感じています。

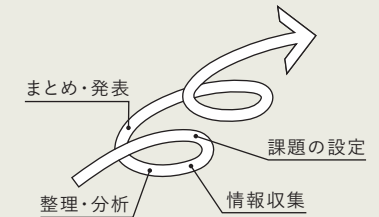


探究 -未来への扉-

1年次から5年次に、週1回「未来への扉」という探究の授業があります。この授業では、情報収集の仕方、情報整理の仕方、プレゼンテーション資料の作り方といった基礎から、多角的視点からの分析方法や問題解決の方法、論文のまとめ方などについて学び、生涯にわたり必要なスキルを磨きます。

探究のプロセス

探究は、【課題の設定】【情報収集】【整理・分析】【まとめ・発表】という4つの活動を繰り返しスパイラルに行います。探究的な学習技能は学習内容を発展させつつ複数回繰り返すように学んでいきます。



15歳のグローバルチャレンジ

身につけた知識やスキルを活用し、3年次には、模擬国連の活動を授業に導入。世界が抱える諸問題の解決に全員で挑戦。多様な価値観を認め合い、より良い社会の構築に向けて踏み出す力を養います。



16歳のサイエンスチャレンジ

4年次には「情報の整理・分析」に特化したデータサイエンス演習に挑戦。データ分析に基づく探究は、精度の高い現状分析や、新たな問題発見を可能に。仮説を検証し、問題解決へ導くための力を養います。



キャリア教育

毎朝の1分間スピーチに加え、シアターラーニングなどを通じて、自らと向き合い、より良い未来に向けて考えます。自己肯定感を醸成し、自分らしい生き方を実現します。

1分間スピーチ

主に朝のホームルームで毎日1人ずつ実施。テーマは時期によって変化し、「将来の夢」「いま一番夢中になっていること」などさまざまです。表現力はもちろん、傾聴する姿勢、自己肯定感などを養います。



シアターラーニング

「ミュージカル」と「研修」が融合した新しい体感型研修で、ミュージカルの俳優陣で編成されたファシリテーターとトレーナーによる指導により、シチュエーションに応じた高い表現力を養います。



アフタースクール

グローバルラウンジは、英語を使ってネイティブの先生や生徒同士で自由にコミュニケーションがとれる空間。英語の資格や技能試験に対するアフタースクールプログラムも行います。



School Life at TOIN

6年間の学校生活には、生徒一人ひとりが自分らしく輝ける場面がたくさん。
桐蔭学園ならではの部活動・行事・制服について紹介します。

Clubs

部活動は前期課程では週3回以内行われ、90%を超える生徒が部活動に所属。6年間を通じて学園生活を豊かに広げ、生涯続く絆や友情を存分に育み、同時に「知・徳・体」のバランスのとれた人格を養います。



吹奏楽／芸術(写真・美術・書道・箏曲)／天文・アウトドア／総合文化(囲碁・将棋・文芸・コンピューター)／生物／鉄道研究／化学／電気工作／インターアクト／アニメ・漫画研究／器楽／茶道／競技かるた



サッカー／ラグビー／武道(剣道・少林寺拳法・柔道・空手)／バスケットボール／ハンドボール／バレーボール／軟式野球／卓球／硬式テニス／陸上競技／バドミントン／水泳／ダンス

Event / 年間行事

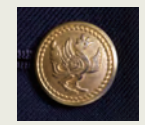
学校生活において重要なことは、「勉強」だけではありません。年間を通して行われる様々な行事での経験から、主体性、リーダーシップ、協働性、生きる力などを身につけ、生徒同士互いに磨き合います。

- | | | |
|--|---|--|
| 4 オリエンテーション・入学式・始業式
交通安全教室・遠足
新入生歓迎会・部活動紹介
学園一斉合同避難訓練 | 8 夏期講習(後期課程)
9 鷺鳳祭(学園祭)
10 保護者会
「未来への扉」発表会
11 2学期末考査
(6年は学年末考査)
12 合唱コンクール
冬休み | 1 ウインターキャンプ(1年)
2 アチーブメントチェック(1・2年)
校内実力テスト(3～5年)
3 学年末考査
卒業証書授与式
春休み
海外語学研修(3年)
修学旅行(5年) |
| 5 オープンスクール
運動会 | | |
| 6 保護者会・保護者授業参観
校内実力テスト(6年) | | |
| 7 1学期末考査
夏休み
夏期講習(後期課程)
三者面談 | | |



Uniform / 制服

女子はスカート・スラックス、リボン・ネクタイ好きなスタイルを選べます。



Autumn, Winter & Spring

ネイビーの洗練されたスーツスタイル。機能性・耐久性・着心地を重視し、ご家庭でも洗える生地で仕立てています。ブレザーには、桐蔭学園50周年記念鳳凰をあしらった金色のメタルボタンを使用。



Summer

抗菌防臭・消臭・吸汗速乾・防汚・UVカット・透け防止・ノーアイロンと機能が満載のシャツを着用。女子は、通年服としてLOCHCARRON社がデザインしたタータンチェック柄のスカートも着用できます。

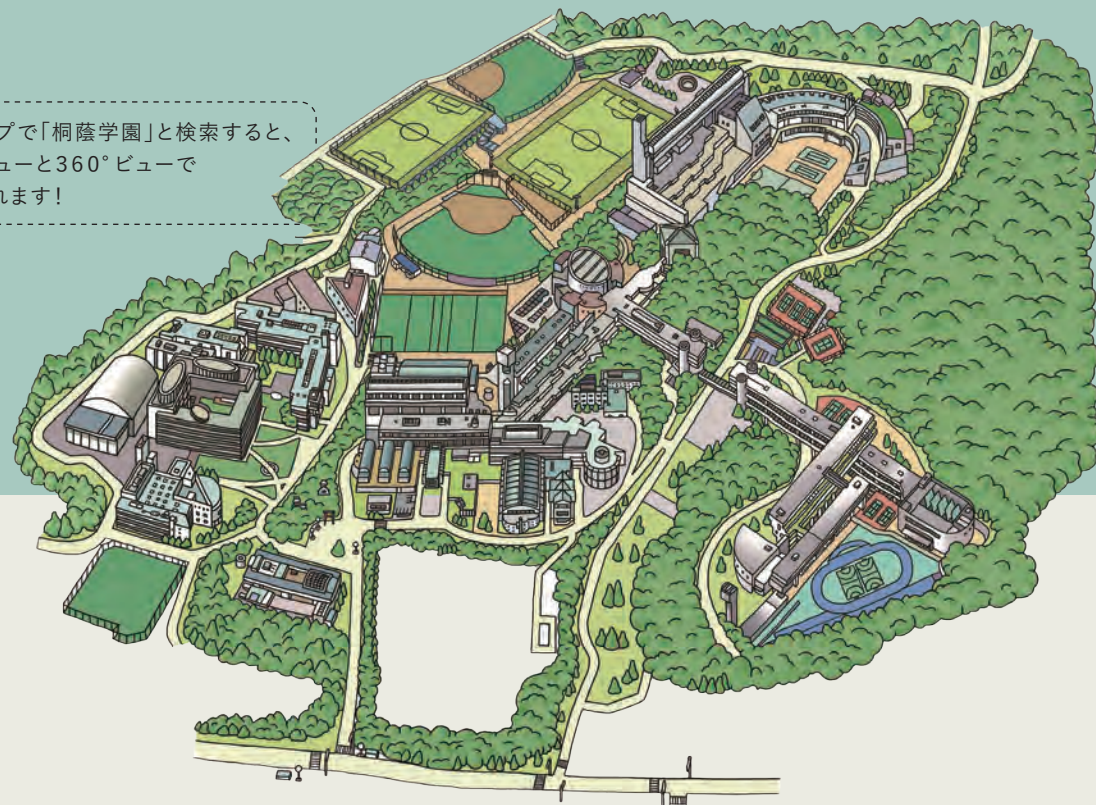


後期課程(女子)リボン・ネクタイどちらか好きな方を選べます。いずれにも桐蔭学園の鳳凰の刺繍が施されており、共学の一体感を表現。男女共通のデザインにしたいという生徒たちの想いを実現しました。

Academic Environment

桐蔭学園の緑豊かつ広大なキャンパスは、四季折々の変化を感じ取ることができ、生徒たちが伸び伸びと学校生活を過ごせる最新の教育施設・設備が充実。シンフォニーホール、図書室、食堂などに加え、全天候型陸上グラウンド、体育館なども完備しています。

Googleマップで「桐蔭学園」と検索すると、
ストリートビューと360°ビューで
詳細が見られます！



Academic Environment



グラウンドと校舎



食堂



食堂前の庭



教室



科学ギャラリー



図書室



体育館



シンフォニーホール

Mission & Vision

桐蔭学園の門をくぐってくる生徒たちは、その誰もが「磨かれざる原石」。
私たちは、生徒一人ひとりが変化の激しい社会にもしっかりと適応し、地に足をつけ、自らの人生
を切り拓いていけるための自立的学習能力を育てることを目指しています。

建学の精神

社会連帯を基調とした、義務を実行する自由人たれ。
学問に徹し、求学の精神の持ち主たれ。
道義の精神を高揚し、誇り高き人格者たれ。
国を愛し、民族を愛する国民たれ。
自然を愛し、平和を愛する国際人たれ。

校訓

すべてのことに「まこと」をつくそう。
最後までやり抜く「強い意志」を養おう。

桐蔭学園の校章

桐蔭学園の校章は、五三の桐(ごさんのきり)です。
初代理事長の母校、旧制東京高等師範学校(現・筑波大学)の校章にちなんでいます。桐には、瑞鳥、鳳凰(ほうおう)が宿るとされています。千里万里を天翔(あまかけ)る前に、鳳凰がその力を養うのが桐樹の蔭(かげ)です。緑の高台に陽光を浴びて白垂の校舎が点在し、その間に広がる広大なグラウンドは、まさに桐樹の蔭。学校創立以来、その「力」は年ごとに飛躍しており、鳳(おとり)のひなは、この桐の蔭から次々と飛び立っています。



Mission & Vision

↑学園歌が聴けます

学校での夢中を生涯の夢中に



校長
玉田 裕之

アクティブラーニング型の授業は楽しい時間です。先生から新しいことを教わり、考えたことを友だちと話し合ったり発表したり、最後にもう一度学んだことを自分の言葉で言い直したり……と夢中になっているうちに授業時間が終わり、という経験を何度もすることと思います。また、「未来への扉」という探究の授業は、興味を持ったことを自分で調べ、考える時間ですから、楽しくないわけがありません。桐蔭学園には、授業以外にも部活動、行事の実行委員など、在校生たちが作ってきた夢中になれる場所がたくさんあります。実はこれらはすべて、生徒の皆さんに身につけてほしい、大人になっても新しいことを学び続ける力の基礎となります。共学化した桐蔭学園中等教育学校は、生徒が主役の「学校づくり」の最中です。新しい「学校づくり」に参加しませんか。先輩たちが皆さんを待っています。

Information

5/14 土 オープンスクール 9:30～
@F棟

5/31 火 学校説明会 10:00～
@小ホール

6/10 金 学校説明会 10:00～
@小ホール

6/25 土 学校説明会 14:30～
@シンフォニーホール

7/16 土 学校説明会(帰国子女対象説明含む) 14:30～
@シンフォニーホール

10/7 金 学校説明会 10:00～
@小ホール

10/25 火 学校説明会 10:00～
@小ホール

11/12 土 学校説明会 14:30～
@シンフォニーホール

12/10 土 入試体験会(付添保護者説明含む) 9:30～
@シンフォニーホール



すべて、定員のある事前WEB予約制です。詳細は学園公式サイトでご確認ください。
※今後、日程等が変更になる場合がありますので、学園公式サイトで最新情報をご確認ください。

Access

電車

バス

東急田園都市線「青葉台駅」下車	→ 「桐蔭学園前」行き	15分	→ 「桐蔭学園前」下車	→	桐蔭学園中等教育学校
東急田園都市線「市が尾駅」下車	→ 「桐蔭学園前」行き	10分	→ 「桐蔭学園前」下車	→	
東急田園都市線「あざみ野駅」下車	→ 「すすき野団地」行き	10分	→ 「もみの木台」下車	徒歩10分	
小田急線「柿生駅」下車	→ 「桐蔭学園」行き	15-20分	→ 「桐蔭学園」下車	→	
小田急線「新百合ヶ丘駅」下車	→ 「あざみ野駅」行き	20分	→ 「もみの木台」下車	徒歩10分	
横浜市営地下鉄ブルーライン「あざみ野駅」下車	→ 「すすき野団地」行き	10分	→ 「もみの木台」下車	徒歩10分	



学校法人桐蔭学園

桐蔭学園中等教育学校

〒225-8502 神奈川県横浜市青葉区鉄町1614番地

TEL 045-971-1411(代表)

<http://toin.ac.jp/ses/>

公式サイト



LINE



YouTube

